

## オーストラリア留学 in Southern cross university in GOLD COAST

- ✓ 派遣先：サザンクロス大学 ゴールドコーストキャンパス
- ✓ 場所：オーストラリア ゴールドコースト クイーンズランド州
- ✓ 留学期間：2月24日～11月13日



### ○自己紹介

はじめまして！文化政策学部・国際文化学科の廣瀨波貴です。上記の通り、私はオーストラリアのサザンクロス大学・ゴールドコーストキャンパスに9か月間留学をしています。一年間、休学をしているため来年の春から静岡文化芸術大学に復帰する予定です。サークルは、どうまいら！浜松！に所属し代表を務めております。(宣伝です笑) 好きなものは、猫とトマトです。

### ○何故、オーストラリア・サザンクロス大学を選んだか？

**学部生として留学が可能のため、学部の授業が取れるから！**これはあくまで私の主観ですが、せっかく留学に行って語学学校に通うなんてもったいない！というのが私の本音です。サザンクロス大学は、ビジネス・観光学・教育・医療・法学・IT など幅広い学びを提供しています。**英語をツールとして+α学びたい私にとってここは最高の場所です。**高校時代にオーストラリア1か月語学研修した際、優しいホストマザーに出会い豊かな自然に触れオーストラリアが大好きになりました。ここでまた学べる事、全てに感謝しています。

### ○夢で留学書類に追いかけられる、キツすぎる留学準備

留学を検討している方に声を大にして言いたいことがあります。**留学準備をなめるな！早く準備するに越したことはない！**留学準備はとても大変です。去年の5月下旬、大学で留学説明会がありました。そこでサザンクロス大学への留学のためにはIELTs6.0を取らなければいけない事を知りました。留学願書提出は7月。**この間にIELTsを受けスコアが要件に達しなけれ**

ばオーストラリア留学は断念しなければいけないということです。すぐさま、IELTsを申し込みましたが、私に残された時間はたったの1か月。さらに、一発でスコアを満たさなければいけない。受験以来、猛勉強しました（笑）図書館にIELTsの本を買ってもらい、英語の先生に手助けをしていただき運よく、要件のスコアを取る事が出来ました。留学願書を提出した後、文芸大でも面接があります。余裕ぶっこいていた私はこの後も痛い目にあいます。面接室に入るとそこには上村先生とCooper先生がいました。面接は全て英語（聞いてないです）、大学受験の英語重点型推薦で使った英語を総動員しました。派遣が決まり、夢と期待でワクワクしながら10月にサザンクロス大学に入学願書を提出しました。しかし、本当の試練はこの後でした。中々入学許可証が届かず、やっと届いた入学許可証は間違いだらけ。当初は1年間の留学期間を予定していましたが、複雑なシステムと200万円以上もする学費のため断念。入学許可証のミス指摘し、訂正しての繰り返し。入学許可証に追いかける夢まで見るほど精神的にも余裕がない状態でした。やっと正式に受諾できたのは一月下旬。その後、1週間で学費支払い・ビザを取得し何とか留学予定日に間に合いました。

### ○遂に…！！留学開始！！

2月24日、遂に旅立ちの日！大泣きしながら家族と別れ、一人で成田国際空港から飛びたちました。一睡もできないまま8時間40分のフライト後、到着。70歳の優しいホストマザーと2人暮らしが始まりました。まさかの1日目からホームシックになった私は夕飯を食べながら、シャワーを浴びながら寝る前も大泣き。しかし、次の日突如ホームシック解消しました。単純ですよ、私…まだオーストラリアに来てから1週間しか経っていないので今回は留学準備をメインに、ここでの生活は来月のレポートに書こうと思います。See you next month♡！

